



柳川の歴史を感じる 新しい土産物が完成

前回のコラムで、柳川に息づく歴史や文化、風土などを感じさせる新たな土産物を開発しているとお伝えしました。今回は、ついに完成した万年筆インクを紹介します。

きっかけは、全国でそれぞれの地域の風土や縁のある人物などをイメージした、いわゆる「ご当地インク」が続々と作られていたこと。柳川にもこのような商品がぜひ欲しいと思いました。さっそく滋慶学園の学生さんが手がけた宗茂などのキャラクターイラストを活用しながらパッケージとラベルを作成。インクの色は、それぞれのキャラクターをイメージした色にしました。私のおこし隊としてのミッションのひとつに、立花宗茂と闇千代大河ドラマ招致があります。このご当地インクが、文房具好きな人や観光客などにとって、宗茂と闇千代、そして大河ドラマの招致活動を知るきっかけになって欲しいです。ようやく形にすることができたので、次はこの商品をどう生かすかを考えていこうと思います。



楠田 千佳 (45 歳)

【プロフィール】市観光課に所属。柳川プロモーションを担当